

令和7年度 全国都道府県対抗駅伝競走大会における中学生の選考について

【選考基準】

男女とも令和7年11月30日（日）に実施される「全国都道府県対抗駅伝競走大会選手選考会」の選考会種目中学3000m」（以下「選考会」という）で上位3名に入った者を「選考会内定者」とする。

ただし、以下に定める条件①もしくは②を満たす者は「特別内定者」とする。

条件①

男子	令和7年度全国中学総体	女子	令和7年度全国中学総体
1500m	決勝進出者	800m	決勝進出者及びトライアルレース進出者
3000m	出場資格獲得者	1500m	出場資格獲得者

条件②

男子	記録（公認）	女子	記録（公認）
1500m	4分00秒00	800m	2分12秒00
3000m	8分45秒00	1500m	4分33秒00
		3000m	9分50秒00

【補足事項】

（ア）条件②の記録（公認）は有効期間内であればどの競技会（国内外・県内外問わない）の記録でも認める。有効期間は令和7年4月1日～令和7年11月29日とする。

（イ）「特別内定者」は男女とも最大1名とする。「特別内定者」が複数名出た場合は男女とも3000mの記録最上位者のみを「特別内定者」とする。

（ウ）「特別内定者」が出た場合、「選考会内定者」の人数は2名とする。

（エ）「特別内定者」は「選考会」には参加できない。ただし、同競技会で行われる「一般・高校・中学共通3000m」に出場することを原則とする。

（オ）岐阜県内の高校に進学する意思がある者を「特別内定者」として扱う。そのため意思が無い者が内定を目指す場合、「選考会」へ参加し「選考会内定者」となる必要がある。

（カ）「特別内定者」・「選考会内定者」とともに「選考会」後の選考会議にて内定する。

（キ）本大会（全国都道府県対抗駅伝競走大会）における区間エントリー（男女とも2区間）については「特別内定者」と「選考会内定者」の優劣は付けず総合的に判断して決定する。